

子どもの本が世界をつなぐ

令和4年12月3日(土)

午後2時～3時30分

(開場 午後1時30分)

翻訳家のさくま ゆみこさんをお迎えし、海外の優れた児童文学に子どもたちをひきこむ名訳が生まれる背景について語っていただきます。

また、さくまさんが代表をつとめる「アフリカ子どもの本プロジェクト」で、アフリカの子どもと日本の子どもを本でつないできた経験についてもお話ししていただきます。



さくま ゆみこ

東京生まれ。出版社での勤務を経て、翻訳家・編集者となる。

日本国際児童図書評議会 (JBBY) 会長。

「アフリカ子どもの本プロジェクト」代表。

著書に『エンザロ村のかまど』(福音館書店)、

『どうしてアフリカ? どうして図書館?』(あかね書房)など。

訳書に『シャーロットのおくりもの』E.B.ホワイト 作(あすなろ書房)、

『くらやみのなかのゆめ』クリス・ハドフィールド 作(小学館)など多数。

【会場】世田谷区立中央図書館 3階「ぎんが」(世田谷区弦巻3丁目16-8)

【定員】70人(定員を超えての申し込みがあった場合には抽選)

【対象】中学生以上(区内在住・在学・在勤の方) 【参加費】無料

【その他】手話通訳あり(要申込み)

【申込期間】11月1日(火)～11月15日(火)〈はがきは必着〉

【申込方法1 (オンライン手続き)】

オンライン手続きは
こちらから



【申込方法2 (往復ハガキ)】

往復ハガキに①～⑥を記載し、以下のあて先まで郵送してください。

①イベント名「家庭読書の日記念講演会」

②住所 ③氏名(ふりがな) ④年齢

⑤電話番号 ⑥手話通訳の有無

〈あて先〉〒154-0016 世田谷区弦巻3丁目16-8

世田谷区中央図書館あて

感染症対策を徹底して実施します。

ご来場の際はマスクの着用、手指の消毒、検温にご協力をお願いします。

主催：世田谷区立中央図書館
お問い合わせ先：3429-1811

